

美作国創生公募提案事業 事業成果報告書

1 事業名:「目指せ！世界棚田連邦」美作国創生PROJECT

2 実施団体:特定非営利活動法人英田上山棚田団

3 協働担当課:地域づくり推進課

4 事業概要

「千年田圃」というキーワードで志を耕している全国～アジアの人に焦点を当て、社会的価値と文化歴史・それを守ってきた地域の考え方を支援応援して下さるファンを集める為に発信し書籍にします。その書籍を活用して棚田の公的的社会価値としての協賛支援者を募り棚田基金を創設します。

5 実施内容

各地のキーマンを直接取材しつつ、岡山県内中山間地域の観光・文化資源と可能性について情報共有を図った。その都度ソーシャルメディアから情報発信を心掛け人的ネットワーク構築を進め、ELEVATION400(棚田基金)設立に向けて協賛社を募るとともに、同時にその内容をテキストに起こし書籍として出版する予定。また、地域コミュニティFMを利用し、ラジオという媒体で情報発信を進め広く公共圏での波及効果も進めました。



IFGAO世界遺産棚田と提携



日本ユネスコ協会連盟も参加し調印



エコプロダクツ展でもアピール



首相官邸でもアピール



台湾政府とも提携すすめる



中四国中山間地域農業協議会



皇学館大学板井教授ゼミ参加



FMつやま千年田圃放送

6 事業実施による成果、効果、今後の課題

(1) 成果、効果

岡山県内の中山間地域の取り組みを広く全国～アジアに広報できました。
また、ラジオからの発信も意外な効果をもたらし、アジア諸国からネットを通じて意見

が来るなどラジオの可能性が広がりました。また人的ネットワークの構築が比較的進み、6月には台湾での政府協働シンポジウムの開催にこぎつける等成果が発揮できそうです。フィリピン世界遺産との提携調印はこれからの世界遺産や未来遺産の連携の可能性を拓げる新しい試みが動き出します。書籍と電子の出版物が出来たことにより、翻訳を進め世界で読んでもらえるコンテンツ作りをすすめていきます。

(2) 今後の課題

言語の障壁をいかにこえていくかという事と、文化や歴史の認識の違いなどお互いが理解した上で協働体制を進めていく努力が必要だと思えます。

ラジオの発信も引き続き進めていきますがスポンサーを集めるなど戦略的情報発信をしていく事が重要です。資金調達という手法はこれから益々必要なスキルになってきますが今回取材で知り合った金融機関などとも連携して地域金融の可能性を拓げていきたいです。

7 県民局と協働した効果及び課題

こういう事業があるという事を知らなければこの短期間にこれだけの国と人に出逢うチャンスがなかったと思えます。そういう意味でも活動としてはたった半年ではありましたが成果としては十二分に発揮できたと考えています。

課題としては県民局の他の団体がしている事との連携が出来ていないのは非常にもったいない事だと市民目線からは感じました。そういう情報発信を地域コミュニティーFMなどを活用し相互連携させる事が出来ればリアルタイムに事業でやっている成果を岡山県民に広報しながら感心を持っていただける気がします。